

学力向上に効果のある取組事例

臼杵市立上北小学校

②思考力、判断力、表現力等の育成

取組の具体①

<ペア学習、グループ学習を設定することによる伝え合い活動の充実>

- 授業にペア学習やグループ学習を位置づけ、さらに共有ノートやシンキングツールなどを用いて、自分の考えを見える化・仲間と交流し、自分の意見を再構築することによって、発表に自信を持たせる対話的な学びの推進
- 自分の考えをわかりやすく相手に説明したり、友だちの発言を自分の態度や表現で反応しながらきちんと受け止めたりする場の設定
- 学習支援の必要な子どもに焦点をあてたわかる授業展開
- チャレンジ話し合いタイムによる対話の練習
- 話し合いの語彙を増やすための読書の推進

<振り返りの方法と内容を工夫し、互いを認め合う場の設定>

- 前時の振り返りを生かした授業の導入
- 「振り返り」の際には、友だちの考えの良さや考えの違い、授業でできるようになったことなどを書き、認めあう場を設定
- ICTの活用



ICT機器を用いたグループでの共同活動



ICT機器を使った先生や仲間との交流

取組の具体②

<一人ひとりに対応した個別最適な支援>

- AIドリルなどの学習アプリを用いた、児童一人ひとりのつまずきや困りに対して個別最適で迅速に対応する
- 複式授業解消教員による授業の実施
- 複数学級の同一時間指導・・・安全面の確保、習熟度に応じた個別指導
- 基礎・基本の定着のための反復と活用問題への取り組み

<縦割り班(ふれあい班)活動を生かした合同交流学习>

- 年間を通した田んぼ活動・・・地域の方や異学年と交流しながら、協働する場、思いを伝え合う場の設定
- ハートコーナー(お手紙)を通じたペアの関わり
- 縦割り班(ふれあい班)掃除・・・高学年児童の自立を促すとともに、一人ひとりに責任を持たせる



困りやつまずきが伝えやすい教室



地域の人や保護者と一緒に田んぼ活動

かかわり、つながりの中で、安心して学び、思いが話せる学級集団